会津大学ロジックモデル

インプット	アクティビティ	アウトプット	初期アウトカム	中期アウトカム	長期アウトカム	インパクト
教職員、企業、協定大学、自治体、予算（補助金＋自己財源＋外部資金）	**正規カリキュラム** 専門科目		**技術力の向上** コンピュータ理工学の基礎力獲得	**技** **コンピュータ理工学教育による競争力の強化** 競争力のある技術の獲得	**「心技体」三位一体による世界で活躍する革新的ICT人材の輩出** 突出した技術力を備えた人材の輩出	**先進ICT技術を用いて世界の社会インフラを支える** **地域活性化と復興促進**
	海外／国内／地域インターンシップ科目	海外留学・企業研修の人数（15人→66人）	グローバル展開や産業振興の課題と技術のつながり理解			
	オナーズプログラム	オナーズプログラム参加人数（0人→170人）	特定分野での自己実現への一歩		世界の科学技術発展に寄与する力を持った人材の輩出	
	PBL科目、創業科目	技術革新・創業工房の参加人数（0人→40人）				
	研究、産学連携		研究成果、産学連携の成果		研究成果の社会での活用	
	4学期制					
	課外活動 Aizu Geek Dojo	利用者数、製作物数、見学者数	**課外活動による個性の成長** 特定分野の技術力向上	**心** **地域特性を持つアイデンティティの醸成** 技術を通した地域交流活性化	福島の復興等、地域の課題解決能力を持った人材の輩出	
	企業や団体主催のチャレンジャーバッジ公認イベント	チャレンジャーバッジ発行枚数（0枚→800枚）	地域振興や産業振興の課題と技術のつながり理解		ICTで地域の価値を高める	
	復興支援センターの活動	復興関連プロジェクトに参加する学生数（37人→60人）			ICTを活用した地域産業の活性化	
	会津大学発ICTベンチャー企業等でのアルバイト、インターンシップ		地域・社会ニーズと技術をつなぐプロセスの理解		地域の経済活動活性化	
	起業家、経営者等とのつながり		創業意識の醸成			
	カリキュラム **正規** 外国語科目	外国語力基準を満たす学生数の割合（30%→80%）	**技術英語能力の向上** **基礎英語力と** 日本人学生と留学生との交流増加	**体** **全キャンパス国際化による多文化体験環境の提供** 技術を通した国際交流活動活性化	グローバルな環境で多様性を持った人達と協働する人材の輩出	
	英語による専門科目		英語によるコミュニケーション力向上			
	ICTグローバルプログラム全英語コース	外国語のみで卒業できるコースの在籍者数うち学部（0人→140人）				
	海外派遣		基礎英語力と技術英語力向上	特定分野での自己実現への接近		
	課外活動 **国際的な** 国際的なハッカソンやコンクール	英語による学会発表者数 コンテスト参加人数				
	国際研究開発プロジェクト	ICT発展途上国支援プロジェクト数				
	ICT発展途上国支援プロジェクト			世界に対する視座の広がり		
	グローバルラウンジ、バディ、グローバル修学支援室、ウェルカムパーティ、留学フェア	日本人学生に占める留学経験者数（1人→60人）	**多文化理解** グローバルに活躍するための能力を理解			
	大学 約4割の外国人教員		多文化体験、国際理解	自己のアイデンティティの確立		
	創明寮（混住型学生寮）	外国人留学生数（73人→103人）	日本や福島への理解と帰属意識			
	学部・大学院留学生					
	ガバナンス 国内外で活躍している学生の広報活動		他学生へ活動が周知	他学生へ活動が波及	他大学へ活動が波及	**国際性のある地方公立大学のモデル**
	自走化に向けた学内体制		大学運営の実施	大学運営体制の確立		
	国籍を問わない学生支援					
	大学教育の認証評価		大学教育の質保証			

会津大学の特徴　▲インターネットで世界とつながることができる　▲コンピュータに特化することで立地にとらわれない　▲集中できる環境　▲やりたいことを突き進められる環境